

■文学部 英語学科

○中学校教諭一種免許状（英語）

- ・ 目指す教員像

【教職に対する使命感】

- ・ 中学校教師としての教職への情熱と社会人としての責任感を有し、行動する教員
- ・ 教育的愛情を持って生徒と関わり、成長を支える教員
- ・ 生涯にわたって自己を研鑽し、学び続ける教員

【確かな学力と実践的指導力】

- ・ 教育の理念を踏まえ、生徒の学びを豊かにする教員
- ・ 「聞く・話す・読む・書く」の確かな英語運用能力をもつ教員
(英検準一級以上、TOEFLiBT80 点以上の英語力を持つ教員)
- ・ 英語学の幅広い専門的知識を身につけた教員
- ・ 英語圏の文化・文学に関する幅広い知識と教養を身につけた教員
- ・ 英語コミュニケーションや異文化理解に関する幅広い知識と実践的能力を持った教員
- ・ 生徒に芽生えた英語への興味・関心を継続して育んでいける教員
- ・ 中学校学習指導要領の内容を理解し、教科の特質に応じた学習過程の構築ができる教員
- ・ 現代の多様な課題に対応できる幅広い教養と社会性を備えた実践的力量のある教員
- ・ 思春期の発達課題を理解し、個に応じた指導・支援ができる教員
- ・ アクティブ・ラーニングや ICT を効果的に活用できる教員

【豊かな人間性】

- ・ 人として、女性としての生き方を通して、自他を尊重できる教員
- ・ 仏教の教えや幅広い教養を通じた人間理解の上に、人と関わることのできる教員
- ・ 教職員や保護者、地域など周囲と連携・共同して、生徒の育成に当たる教員

・教職課程カリキュラム

「教科及び教科の指導法に関する科目」														
施行規則に定める科目	履修科目		単 位	備考	施行規則に定める科目	履修科目		単 位	備考					
英語学	英語学概説	必	2		異文化理解	Intercultural Communication I	必	2	2 単位以上修得すること					
	英語音声学	必	2			Intercultural Communication II	選	2						
	英語文法論 I	必	2			現代ポップカルチャー	選	2						
	英語文法論 II	必	2		各教科の指導法(情報通 信技術の活用含む)	英語科教育法 I	必	4						
	英語発達史	必	2			英語科教育法 II	必	4						
英語文学	英語文学 A	必	2											
	英語文学 B	必	2											
	英語文学 C	必	2											
	英語文学研究	必	2											
	イギリス文学史	必	2											
	アメリカ文学史	必	2											
英語 コミュニケーション	Pronunciation I	必	1											
	Pronunciation II	必	1											
	Conversation A I	必	1											
	Conversation A II	必	1											
	English Meaning and Use I	必	2											
	English Meaning and Use II	必	2											
「教科及び教科の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数：42 単位（教育職員免許法上の最低修得単位数：28 単位）														

「教育の基礎的理解に関する科目等」							
教育職員免許法施行規則に定める科目名等			履修科目		単 位	備 考	
科目名	科目に含めることが必要な事項	単位					
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	中等教育原理	必	2	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）を含む	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	必	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育経営論	必	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理	必	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	必	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	必	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育指導論	必	2		
	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	必	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法論（ICTの活用含む）	必	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導	必	2	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		学校教育相談	必	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	中等教育実習指導	必	1		
			教育実習Ⅰ	必	4		
			教育実習Ⅱ	選	2		
	教育実践演習	2	教職実践演習（中・高）	必	2		
「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数：29単位（教育職員免許法上の最低修得単位数：27単位）							

「大学が独自に設定する科目」					「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」							
施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考	施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考	
大学が独自に設定する科目	4	人権教育	必	2		日本国憲法	2	日本国憲法	必	2		
		特別活動実習	必	1		体育	2	ウエルネス・スポーツ論	必	1	1 単位以上修得すること	
※該当科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数を満たす事で、「大学が独自に設定する科目」の法定単位数は充足される。					外国語コミュニケーション	2		女性とウエルネスⅠ	選	1		2 単位以上修得すること
								女性とウエルネスⅡ	選	1		
							フランス語Ⅰ	選	1	2 単位以上修得すること		
					フランス語Ⅱ		選	1				
					中国語Ⅰ		選	1				
					中国語Ⅱ		選	1				
					韓国語Ⅰ	選	1					
					数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理基礎演習	必	1			
データサイエンス基礎演習	必	1										
「大学が独自に設定する科目」の本学最低修得単位数：3 単位						「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の本学最低修得単位数：8 単位						

「介護等の体験」（小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律による）					
介護等の体験 （障害者、高齢者に対する介護、介助、交流等の体験）	法定期間 7 日間	本学実施	社会福祉施設・特別支援学級	5 日間	2 年次に実施
			特別支援学校	2 日間	

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次		具 体 的 な 科 目 名 称 等				
		教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項
1 年次	前期	○英語学概説	○教職入門		△女性とウエルネスⅠ	履修説明会 履修開始手続き
		○Pronunciation Ⅰ			△フランス語Ⅰ	
		○Conversation AⅠ			△中国語Ⅰ	
					△韓国語Ⅰ	
					○情報処理基礎演習	
	後期	○英語文学 A	○中等教育原理		△女性とウエルネスⅡ	履修オリエンテーション
		○Pronunciation Ⅱ	○教育心理		△フランス語Ⅱ	
		○Conversation AⅡ			△中国語Ⅱ	
					△韓国語Ⅱ	
					○データサイエンス基礎演習	
2 年次	前期	○英語音声学	○教育経営論		○日本国憲法	履修継続手続き
		○英語文法論Ⅰ	○特別支援教育論		○ウエルネス・スポーツ論	
		○英語文学 B				
		○アメリカ文学史				
		○Intercultural CommunicationⅠ				
	後期	○英語文法論Ⅱ	○教育課程論	○人権教育		介護等体験 (8 月～3 月 7 日間)
		○英語文学 C	○教育方法論 (ICT の活用含む)			
		○イギリス文学史				
		△Intercultural CommunicationⅡ				
		△現代ポップカルチャー				
3 年次	前期	○英語発達史	○特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			履修継続手続き
		○英語文学研究	○生徒・進路指導			

		○English Meaning and Use I				履修オリエンテーション
		○英語科教育法 I				
	後期	○英語文学研究	○道德教育指導論	○特別活動実習	○英語教育演習 I	
		○English Meaning and Use II	○学校教育相談			
		○英語科教育法 II				
4 年次	前期		○中等教育実習指導		○英語教育演習 II	履修継続手続き
			○教育実習 I			免許状授与申請
	後期		○教職実践演習（中・高）			

○高等学校教諭一種免許状（英語）

・ 目指す教員像

【教職に対する使命感】

- ・ 高等学校教師としての教職への情熱と社会人としての責任感を有し、行動する教員
- ・ 教育的愛情を持って生徒と関わり、成長を支える教員
- ・ 生涯にわたって自己を研鑽し、学び続ける教員

【確かな学力と実践的指導力】

- ・ 教育の理念を踏まえ、生徒の学びを豊かにする教員
- ・ 「聞く・話す・読む・書く」の確かな英語運用能力をもつ教員
(英検準一級以上、TOEFLiBT80 点以上の英語力を持つ教員)
- ・ 英語学の高度な専門的知識を身につけた教員
- ・ 英語圏の文化・文学に関する高度な知識と教養を身につけた教員
- ・ 英語コミュニケーションや異文化理解に関する高度な知識と高い実践的能力を持った教員
- ・ 生徒の英語運用能力を高め、世界観を広げることのできる教員
- ・ 高等学校学習指導要領の内容を理解し、教科の特質に応じた学習過程の構築ができる教員
- ・ 現代の多様な課題に対応できる幅広い教養と社会性を備えた実践的力量のある教員
- ・ 青年期の発達課題を理解し、個に応じた指導・支援ができる教員
- ・ アクティブ・ラーニングや ICT を効果的に活用できる教員

【豊かな人間性】

- ・ 人として、女性としての生き方を通して、自他を尊重できる教員
- ・ 仏教の教えや幅広い教養を通じた人間理解の上に、人と関わることのできる教員
- ・ 教職員や保護者、地域など周囲と連携・協働して、生徒の育成にあたる教員

・教職課程カリキュラム

「教科及び教科の指導法に関する科目」									
施行規則に定める科目	履修科目		単 位	備考	施行規則に定める科目	履修科目		単 位	備考
英語学	英語学概説	必	2		異文化理解	Intercultural Communication I	必	2	2 単位以上修得すること
	英語音声学	必	2			Intercultural Communication II	選	2	
	英語文法論Ⅰ	必	2			現代ポップカルチャー	選	2	
	英語文法論Ⅱ	必	2		各教科の指導法(情報通 信技術の活用含む)	英語科教育法Ⅰ	必	4	
	英語発達史	必	2			英語科教育法Ⅱ	必	4	
英語文学	英語文学 A	必	2						
	英語文学 B	必	2						
	英語文学 C	必	2						
	英語文学研究	必	2						
	イギリス文学史	必	2						
	アメリカ文学史	必	2						
英語 コミュニケーション	Pronunciation I	必	1						
	Pronunciation II	必	1						
	Conversation AⅠ	必	1						
	Conversation AⅡ	必	1						
	English Meaning and Use I	必	2						
	English Meaning and Use II	必	2						
「教科及び教科の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数：42 単位（教育職員免許法上の最低修得単位数：28 単位）									

「教育の基礎的理解に関する科目等」							
教育職員免許法施行規則に定める科目名等			履修科目		単 位	備 考	
科目名	科目に含めることが必要な事項	単位					
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	中等教育原理	必	2	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）を含む	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	必	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育経営論	必	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理	必	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	必	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	必	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法	8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	必	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法論（ICTの活用含む）	必	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導	必	2	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		学校教育相談	必	2		
教育実践に関する科目	教育実習	3	中等教育実習指導	必	1		
			教育実習Ⅰ	選	4		
			教育実習Ⅱ	選	2		
	教育実践演習	2	教職実践演習（中・高）	必	2		
「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数：25単位（教育職員免許法上の最低修得単位数：23単位）							

「大学が独自に設定する科目」					「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」						
施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考	施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考
大学が独自に設定する科目	4	人権教育	必	2		日本国憲法	2	日本国憲法	必	2	
		特別活動実習	必	1		体育	2	ウエルネス・スポーツ論	必	1	
※該当科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数を満たす事で、「大学が独自に設定する科目」の法定単位数は充足される。					外国語コミュニケーション	2		女性とウエルネスⅠ	選	1	1 単位以上修得すること
								女性とウエルネスⅡ	選	1	
							2	フランス語Ⅰ	選	1	2 単位以上修得すること
					フランス語Ⅱ	選		1			
					中国語Ⅰ	選		1			
					中国語Ⅱ	選		1			
					韓国語Ⅰ	選		1			
					数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	韓国語Ⅱ	選	1		
							情報処理基礎演習	必	1		
							データサイエンス基礎演習	必	1		
「大学が独自に設定する科目」 の本学最低修得単位数：3 単位					「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」 の本学最低修得単位数：8 単位						

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次		具 体 的 な 科 目 名 称 等				
		教科及び教科の指導法 に関する科目	教育の基礎的理解 に関する科目等	大学が独自に 設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項
1 年次	前期	○英語学概説	○教職入門		△女性とウエルネスⅠ	履修説明会 履修開始手続き
		○PronunciationⅠ			△フランス語Ⅰ	
		○Conversation AⅠ			△中国語Ⅰ	
					△韓国語Ⅰ	
					○情報処理基礎演習	
	後期	○英語文学 A	○中等教育原理		△女性とウエルネスⅡ	履修オリエンテーション
		○PronunciationⅡ	○教育心理		△フランス語Ⅱ	
		○Conversation AⅡ			△中国語Ⅱ	
					△韓国語Ⅱ	
					○データサイエンス基礎演習	
2 年次	前期	○英語音声学	○教育経営論		○日本国憲法	履修継続手続き
		○英語文法論Ⅰ	○特別支援教育論		○ウエルネス・スポーツ論	
		○英語文学 B				
		○アメリカ文学史				
		○Intercultural CommunicationⅠ				
	後期	○英語文法論Ⅱ	○教育課程論	○人権教育		介護等体験 (8 月～3 月 7 日間)
		○英語文学 C	○教育方法論 (ICT の活用含む)			
		○イギリス文学史				
		△Intercultural CommunicationⅡ				
		△現代ポップカルチャー				
3 年次	前期	○英語発達史	○特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			履修継続手続き
		○英語文学研究	○生徒・進路指導			
		○English Meaning and UseⅠ				
		○英語科教育法Ⅰ				
	後期	○英語文学研究	○学校教育相談	○特別活動実習	○英語教育演習Ⅰ	履修オリエンテーション
		○English Meaning and UseⅡ				
		○英語科教育法Ⅱ				

4 年次	前期		○中等教育実習指導		○英語教育演習Ⅱ	履修継続手続き
			△教育実習Ⅰ			
			△教育実習Ⅱ			
	後期		○教職実践演習（中・高）			免許状授与申請